

第20回

1日店主 のも〜れ 長岡

「クラウドファンディング のも〜れ」



【申込・問い合わせ先】
NPO法人市民協働ネットワーク長岡 担当: 樺沢
Tel.0258-39-2020 Fax.0258-39-2900
E-mail kyodo-c@ao-re.jp URL http://nkyod.org

3.20

19:00~ 参加申し込み締切
18:30~受付開始 3月17日(月)

会場 ●アオーレ長岡 西棟3階 市民交流ホールB・C
店主 ●FAAVO(株式会社サーチフィールド)
会費 ●2,000円

今回は「クラウドファンディングのも〜れ」と題して、団体広報とWEB上での資金集めがテーマです。地域を軸に各都道府県での地域活性化事業を応援する「FAAVO(ファーボ)」という取り組みを推進している方を講師にお招きし、地域から元気を発信していきましょう。

らこらマ

あなたの想いをカタチにする みんなが輝く情報誌

Racotte
vol.24

2014
3
FREE

発行 ●ながおか市民協働センター

まちづくり夢対決!! 志民活動異種格闘技

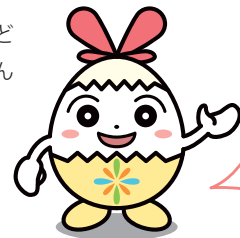
2月11日に「まちづくり夢対決! 志民活動異種格闘技」の公開収録を終えました。
対決は、①長岡愛をはかるクイズ「なるほど・サ・ながおか」、
②「箱積みゲームエイトBOX」、
③団体の活動と志を示す「大スレゼン大会」の3つで競われました。
箱積みでは、想像を超えるレッドヒートが繰り広げられ、スレゼンでは一般観覧者から審査員からの投票が行われ、上位3チームが決定。その結果は…?

NCTにて
3月15日(土) 10:30~ / 21:00~
16日(日) 10:30~ / 19:00~
※ほか再放送あり



来年度の助成金情報 ~皆さんのアイデア・思いをカタチに~

平成26年度も引き続き、市民団体が行う地域社会のための活動や交流イベントなどにかかる経費の一部補助を実施します。分野や規模・場所を問わず、市民のみなさんの熱意・アイデア・機動力を生かした活動で、長岡のまちを元気にしましょう!



相談は随時受付中!!
特に年度始めの
4~5月に実施する企画は
3月中に相談に来てね!

詳しくはお問い合わせください
ながおか市民協働センター TEL 0258-39-2020

■ながおか市民協働センターからのお知らせ
来年度のらこっては、年4回発行となります。毎回テーマを決め、充実した内容でお送りします。
平成26年度1回目の発行は5月1日頃です。お楽しみに!



編集後記
早いものでもう今年度も終わります。一年間を振り返ってみると、たくさんのイベントが実施され、協働事例も生まれました。市民の皆さんが自由にまちを元気にする活動をしてもらえれば、私たちは本望ですが、何か悩み事があれば、ぜひ市民協働センターに相談してくださいね。一緒に一歩前へ進みましょう。

らこらマ FREE 2014.3.10 (vol.24)

【発行】ながおか市民協働センター
〒940-8501 長岡市大手通1丁目4番地10
シティホールプラザアオーレ長岡 西棟3F ながおか市民協働センター
Tel.0258-39-2020 Fax.0258-39-2900
Mail. kyodo-c@ao-re.jp URL. http://nkyod.org



Contents

特集 1年間 こんげんつながった! 長岡市民 (P2~3)

笑顔があふれた1年間! 2013年度 ながおか協働年間(P4~5)
市民の「何かしたい」を一歩前に! 1年間でいろんな相談が寄せられました。(P6~7)



1年間 こんげんつながった! 長岡市民

1日店主のちも〜ね〜長岡ってこんなところ
「1日店主のちも〜ね〜長岡」とは、もっと長岡が盛り上がるように、前向きに集まり
交流する市民交流会です。毎回、80名を超える長岡市民が集まり、交流。
ここで新たなつながりが生まれています。
平成25年度 開催回数 **8回** 参加人数 **481名**
※2014年1月までの入会数



市民パワ一炸裂! 市民活動7対 2013.9.7
活動団体が力を合わせて、長岡を盛り上げるお祭り、市民活動フェスタ。歌や
ダンスあり。スライムづくりや新聞紙スリッパ作りなどの体験コーナー
あり。今年には各地域のカレー食べ比べもあり。小さな力を結集
させ、市民の皆さんを笑顔に変えました。
来場者数 **4,200人**



笑顔があふれた1年間! 2013年度 ながおか協働年間

今年も市民の力により、長岡に多くの笑顔が生まれました。

2013年 4月6日

アオーレ誕生1周年祭

「長岡の顔=アオーレ長岡」の誕生1周年をみんなで祝う2日間!! ステージイベントやグルメ広場など、アオーレを象徴する企画で大盛り上がり!



8月1日

柿川灯ろう流し

長岡空襲と戦後復興への道のりを伝え、戦争の悲惨さ、平和の尊さと大切さ、慰霊の想いと平和への誓いを込めて、柿川に灯籠を流しました。

6月3日

つながるラジオ放送開始



7月22日

上川西小学校 信濃川ふるさとプロジェクト



6月23日

アフリカンフェスタ



8月2日

長岡まつり大花火大会

慰霊と復興、平和への祈りを込めて今年も盛大に打上げられました。2日間で96万人の来場で、長岡の夜空を感動で埋め尽くしました。



10月5日

米百俵祭り

11月10日 パティオ デ 長岡

長岡の若手飲食店・美容室・癒し系サロンなどによる若者向けイベントが開催されました。アオーレ長岡の新しい可能性を示しました。



12月31日

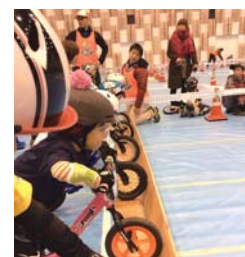
アオーレカウントダウン



10月26日

長商まちなかハロウィンイベント

高校、専門学校、商店街、NPO法人が協働し、ハロウィンイベントを盛り上げました。



2014年 1月18日

自転車にのろーれ!

2013年 4月 ▶ 5月 ▶ 6月 ▶ 7月 ▶ 8月 ▶ 9月 ▶ 10月 ▶ 11月 ▶ 12月 ▶ 2014年 1月 ▶ 2月



5月6日

水道タンクフェスティバル

長岡の誇り「水道タンク」を後世に残したい!と、鯉のぼりで埋め尽くされた水道タンクで、子ども達の歓声があふれる楽しいお祭りになりました。



7月28日

長岡ラーメン選手権

若い創造力がぶつかり合う!高校生ラーメンバトル!バンドやダンスも披露されて、高校生の若いエネルギーに満ち溢れました。



9月7日 市民活動フェスタ

「市民活動の輪が広がる」をテーマに、市内の市民団体がジャンルを超えて一同に集結!市民団体の連帯感と底力が発揮された1日でした。

9月22日

AÔRE Mi Amore 宇崎竜童ライブ



9月22日

栃尾カントリーフェスティバル



10月23日 中越地震から9年

あの日を忘れない。山古志では「おらたる」完成、川口ではSong Of The Earth、アオーレでも追悼イベントが開催され、追悼と復興を願いました。



11月23日

かさぼこサミット



栃尾伝統の「かさぼこ」全国サミットが開催されました。



11月30日

ぶれジョブフォーラム

障がいを持つこどもの職業体験の全国フォーラムが長岡市で開催されました。

2月8日 ソチ五輪 パブリックビューイングで星野選手を応援

冬季オリンピック女子モーグルに出場した長岡出身の星野選手の勇姿を、市民みんなでアオーレに集まって声援を届けました!



2月11日

志民活動異種格闘技



市民活動団体が「長岡愛」、「体力」、「プレゼン力」を競い合いました。

2月15日

雪しか祭り



長岡まつりはもちろん、新しいイベントも開催されたよ。子ども大人もみんなが笑顔になったね!!

市民の「何かしたい」を一步前に！ 1年間でいろいろな相談が寄せられました。



長岡のために何かをしたい、前に進みたい、自分にできることか？と、多くの市民がながおか市民協働センターに相談に訪れました。

企業

企業として大人数でボランティアできる先を探している

行政

福祉関係者が集まる会議で他地域の事例紹介してほしい

学校

【中学校】式典行事の際に、コーラスしてくれる団体を探している

市民活動団体

雪を使ったまちづくり活性化イベントの先進的事例を知りたい

市民活動団体

イベント周知のための情報発信の方法について教えてほしい

個人

中越地震直後の写真を防災関係の団体に寄贈したい

コミセン

助成金を紹介してほしい

コミセン

生涯学習講座へのアイデアがほしい

個人

ボランティアがしたい



相談者は大学生で「8月～9月の夏休みの期間を利用してボランティアをしたい、せっかくの夏休みだから学校以外の新しいことにチャレンジしたい」とのことでした。そこで、らこっでの発送作業や9月に行われた市民活動フェスタでボランティアしてもらいました。「今までの学校生活では関わることのない人と関わることができ、とっても楽しかった、学生生活でもっと多くの人と関わりたい。」と思えるようになったそうです。

コミセン

小学生向けのイベント時に科学実験をしてくれる人を探している

コミセン

毎年開催しているイベントがマンネリ化。子どもたちが楽しめるようなイベントになるよう、アイデアが欲しい



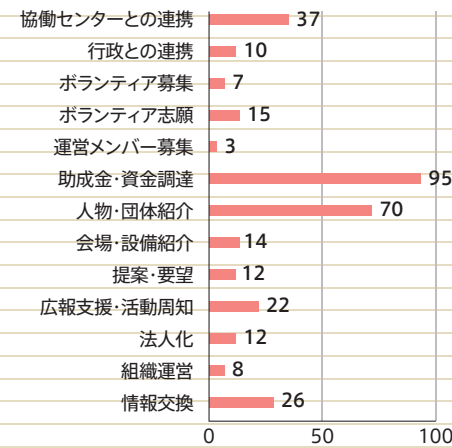
このイベントは毎年開催されており、相談者は新しい企画を取り入れたいと悩んでいました。また外国人も多く参加するイベントなので、外国人と子どもたちが喜んでくれるようなルールが簡単でわかりやすいゲームをしたいと思っていました。

そこで、子どもたちが体を動かして遊べるよう、フォークダンスやスポーツ鬼ごっこ先生を紹介。当日は、子どもと外国人が触れ合ったり、元気に体育館を走り回ったりして、それを見た大人も笑顔になるイベントを開催することができました。

市民の活力が集まる場所としてながおか市民協働センターを活用いただき、ありがとうございます。もっともっと相談にきてくださいね。

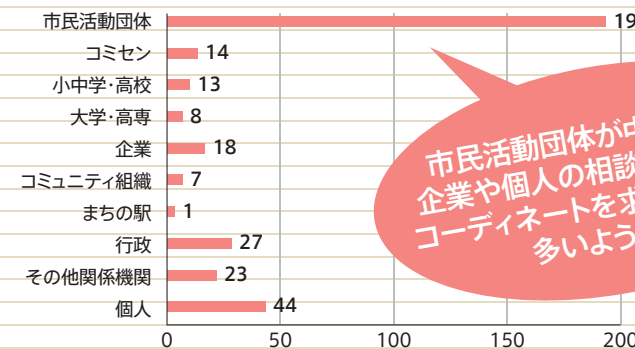


相談内容別件数



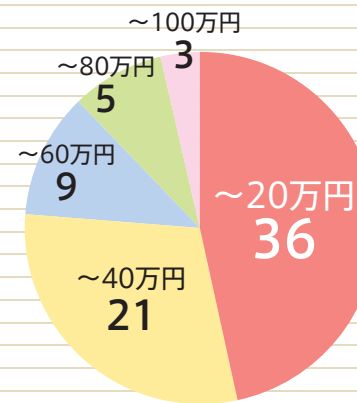
資金調達と人物紹介の相談が多数！年度後半から広報支援の相談も増加傾向。

相談者別件数



市民活動団体が中心ですが、企業や個人の相談も増加傾向。コーディネートを求めている方が多いようです。

市民活動推進事業補助金



少額でも何かをやりたいという方が半数。ちょっとした活動から使っていただける補助金に。

数字で見る長岡の市民活動

アオーレでの実施イベント数

326件

※行政を除く。市民活動団体、企業が主催のイベント数

長岡市市民活動推進補助事業

助成事業数

74件

市民活動フェスタ

来場者

4,200人

※平成25年9月7日当日イベント来場者、事前展示来場者の合計

市民交流イベント「1日店主のもーれ!長岡」参加のべ人数

481人 ^{最高} 119人

※平成26年1月31日「すんげえ企業とのもーれ」

ながおか市民協働センターへの相談件数

348件



今日どう?

通信

今の「あたりまえ」は誰かの「ほっとけない」から始まる。

先月、関東圏を襲った大雪で、被害に合われた方や未だに困難な生活を余儀なくされている皆様におかれましては、心よりお見舞い申し上げます。

今回、被災地域へ新潟から派遣された世界最強の雪かき隊!素晴らしい対応ですね。悶々としている心に潤いが生まれました。

話は変わって、先日あるイベントで若者向けに市民活動の概要を説明する機会がありました。その中で、若者にどうしても伝えておきたい言葉があったので、以下の言葉を送りました。

“今の「あたりまえ」は誰かの「ほっとけない」から始まる”これは、京都地域創造基金の深尾昌峰氏の言葉をお借りしたものです。

今回の大雪も、私たちは雪国人として、「ほっとけない」という想いを持っていました。行動に起こせるかどうかはもちろん大切ですが、この感覚がとても大切。あたりまえの暮らしを日々あたりまえにするためには、誰かがほっとけないと思って行動した積み重ねなんですよ。豪雪という自然の驚異を「害」ととらえず、他人の事に感情が動くチャンスととらえ、自分の心に手をあてて「ほっとけない」と思えるか?

自問自答してみるのも、協働への第一歩かもしれませんね。

今日どう?通信は定期的にWEBで更新しています。

今日どう?通信

検索!